

旅費口座振替のために必要なソフトウェアとその役割

旅費の口座振替に関する事務は、次のソフトウェアを利用して各種の作業を行います。

また、学校と教育事務所間の通信手段はインターネットを利用するため、必ずインターネットへ接続されたパソコンで作業を行ってください。

1 Webブラウザ

旅費計算システムへ職員情報を正確に登録するため、教育事務所のホームページ（※1）から提供する給与システムの情報をダウンロードします。

教育事務所のホームページへ設置した提出フォームから、振替データを送信します。（※2）

2 旅費計算システム

旅費請求書類を作成します。

教育事務所から送付された明細データを元にして所属用の口座振替明細書を作成します。

3 エクセル（Excel2000以降のバージョンが必須）

補助プログラムによって、旅費計算システムへ登録した請求データ等から、振替データや個人別の支給明細書等を作成します。

4 メールソフト

学校から送付された振替データによって所定の作業を行った結果を、口座振替明細書明細としてメールで送付します。通常のメールと同じように受信してください（※2）

（※1）「教育事務所のホームページ」とは「岡山教育事務所総務課総務班経理担当のホームページ」をいう。（<http://www.okayama-c.ed.jp/jimusyo/>）

（※2）インターネットを使った振替データと振込明細の送受信は、強固な暗号化技術を用いた方法を採用し、情報の保護と改ざんの防止を図っています。

なお、暗号化のシステムは、旅費計算システムと同時にインストールされます。